

## バスパネル商品詳細

## ■不燃・準不燃用部材一覧 バラ対応可

| 部材名                                                        | 形状 | S=1/3 | 規格 | コード    |
|------------------------------------------------------------|----|-------|----|--------|
| オールアルミ廻り縁<br>(壁・天井の縁切り部材)                                  |    |       |    | AAR□3  |
| オールアルミジョイント<br>(パネル同士のジョイント部材)                             |    |       |    | AAJ□3  |
| オールアルミ下がり壁露受け<br>(下がり出隅の結露受け部材)                            |    |       | 3m | AAS□3  |
| オールアルミカウンター見切<br>(パネルとカウンターとの縁切部材)                         |    |       |    | AAC□3  |
| オールアルミ水切り<br>(パネルと腰壁との縁切部材)                                |    |       |    | AAW□3  |
| オールアルミ水切り出隅<br>(水切りのコーナー部材)                                |    |       | —  | AAWD□  |
| フリー入隅2型<br>(角度自在の入隅<br>(90°~180°)<br>※アルミ製)                |    |       |    | AFE2□3 |
| フリー出隅2型<br>(角度自在の出隅<br>(90°~180°)<br>※アルミ製)                |    |       |    | AFD2□3 |
| フリー廻り縁<br>(角度自在の廻り縁<br>(90°~180°)しかも<br>結露も受ける部材<br>※アルミ製) |    |       |    | JAFM□3 |
| アルミ廻り縁<br>(オスメス嵌合で<br>貼り仕舞いの<br>施工性up)                     |    |       | 3m | JAR□3  |
| アルミジョイント<br>(オスメス嵌合で<br>貼り仕舞いの<br>施工性up)                   |    |       |    | JAJ□3  |
| アルミ出隅2型<br>(パネル同士の<br>出隅のつなぎ部材)                            |    |       |    | JAD2□3 |
| アルミ入隅<br>(パネル同士の<br>入隅のつなぎ部材)                              |    |       |    | JAE□3  |

## ■樹脂パネル用部材一覧 バラ対応可

| 部材名        | 形状 | S=1/3 | 規格 | コード               |
|------------|----|-------|----|-------------------|
| 廻り縁        |    |       |    | LR-L□3            |
| コ型廻り縁      |    |       |    | CR□3              |
| 入隅         |    |       |    | LE-L□3            |
| サニタリーゾーン入隅 |    |       |    | SIZE3□            |
| 出隅2型       |    |       | 3m | LD2L□3            |
| 見切り        |    |       |    | LM-L□3            |
| ジョイント      |    |       |    | LJ-L□3            |
| ツイン廻り縁3型   |    |       |    | RR3□3             |
| 水切り2型      |    |       |    | LW2-L□3<br>LW2L□3 |
| 水切り2型用出隅   |    |       | —  | LWD□              |
| バックアップ材出隅  |    |       |    | LW2LD             |
| バックアップ材入隅  |    |       |    | LW2LE             |

## 特記事項

## バラ対応可

※コードNo.中の□にはカラー記号をご指示ください。  
 ※バラ出荷対応いたします。ただし、運賃・梱包費として¥2,000別途申し受けます。  
 ㊦ 新生檜は、やよい檜(バスパネル不燃)対応となっております。

## バスパネル部材の納まり

## ■部材の納まり

|      | 廻り縁 (樹脂・アルミ)    | ジョイント (樹脂・アルミ)    | 入隅 (樹脂)              | 出隅 (樹脂・アルミ)               |
|------|-----------------|-------------------|----------------------|---------------------------|
| 納まり  |                 |                   |                      |                           |
| 使用目的 | 天井面と壁面との境       | バスパネル同士の接合        | バスパネル同士の入隅部          | バスパネル同士の出隅部               |
| 部材名  | 水切り (樹脂・アルミ)    | 見切り (樹脂)          | ツイン3型 (樹脂)           | サニタリーゾーン入隅 (樹脂)           |
| 納まり  |                 |                   |                      |                           |
| 使用目的 | タイルとバスパネルとの縁切り  | 開口部・窓枠周辺の見切り部     | 角度自由な出入隅部            | 脱衣所の入隅部                   |
| 部材名  | フリー入隅2型 (アルミ)   | フリー出隅2型 (アルミ)     | フリー廻り縁 (アルミ)         |                           |
| 納まり  |                 |                   |                      |                           |
| 使用目的 | 角度自由入隅部         | 角度自由出隅部           | 勾配天井用廻り縁 (天井の結露受け兼務) |                           |
| 部材名  | オールアルミ廻り縁 (アルミ) | オールアルミジョイント (アルミ) | 下がり壁露受け (アルミ)        | カウンター見切り (アルミ)            |
| 納まり  |                 |                   |                      |                           |
| 使用目的 | 天井面と壁面との境       | バスパネル同士の接合        | 下がり壁の出隅部の露受け         | ●壁面とカウンターとの境<br>●目透かしの廻り縁 |

## バスパネル施工要領

## ■バスパネル使用に当たっての注意事項

## 熱環境に対する注意事項

- 岩盤浴などの低温サウナへの樹脂製バスパネルの使用は避けてください。
- 浴室の温度が50℃以上となるようなサウナ風呂などへの使用は避けてください。
- 暖房用排気口からの温風が直接パネルに当たることを避けてください。
- 給湯配管・蒸気配管には、必ず保護カバーを取付け30cm以上離してバスパネルを施工してください。
- 樹脂製バスパネルには60℃を超える熱湯をかけないでください。

## 温泉の注意事項

- バスパネル不燃・準不燃、バスミュール・サニタリーゾーンパネルについては、基材にアルミを使用している関係上、「強酸性（PH3以下）、強アルカリ性（PH10以上）、硫酸イオン濃度1,000mg/l以上の温泉等」には腐食する恐れがありますので、使用は避けてください。

## 内装制限

- 内装制限のある浴室には、バスパネル不燃もしくは準不燃をお使いください。

## 換気設備

- 浴室内の湯気抜きのため、必ず電動換気扇を取付けてください。
- 天井裏の湿気・熱気を排出するため、天井裏換気をとってください。

## 殺菌灯の使用は不可

- 殺菌灯の光が直接バスパネルへ照射されると、変色が発生しますので、ご使用は避けてください。

## 施工に当たっての注意事項

- 浴室の壁面に施工する場合、床タイル面および浴槽面より立ち上がり10cmはタイル仕様としてください。
- バスパネルにはビスの保持力はありません。シャワーホルダー、鏡、タオルハンガー等は下地材に確実に取り付けてください。
- 施工時に隙間の生じた場合は、シーリング材を充填してください。
- 照明設備を取付ける場合は、必ず下地を組み、隙間の部分にはシーリング材を充填してください。
- 施工時に投光機を使用する場合は、バスパネルから1m以上離してください。

## メンテナンスに当たって

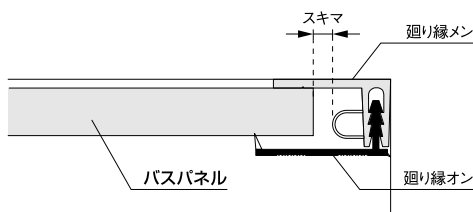
- 一番大切なのは日頃のお手入れです。水洗い程度で結構ですので、汚れの予防をこまめに実施してください。日頃のお手入れを怠ると、カビが発生しやすくなったり、こびりついた汚れが落ちにくくなります。
- 汚れがついた時には、速やかに浴室用の中性洗剤をスポンジや軟らかい布にとって拭き取り、再度水洗いしてください。有機洗剤（ベンゼン・アルコール類）の使用は避けてください。
- カビが発生した時には、速やかに除去してください。除去が遅れると、塗装内部に侵食し取れなくなる恐れがあります。
- アルミ系バスパネルについては、塩素系消毒剤を使用すると塩素分の蓄積により腐蝕する場合がありますので、水洗いによるお手入をこまめに実施してください。

## ■温度変化にともなう寸法変化と施工上の注意

- 樹脂製バスパネルは夏膨張し長くなり、巾も広がります。逆に冬は収縮します。そのため下記事項に注意して施工してください。

- ①楕円長穴の中心に釘打ちまたは、ビス止めをし左右いずれにも動く状態を予め作っておきます。

- ②廻り縁とバスパネルとの取合いは下図のように予め逃げ用のスキ間を取っておく。（夏場の施工時は逃げのスキ間は不要です。）巾方向には8m毎にジョイント部材を施工してください。



## ⚠ 注意

- 廻り縁を壁面に取付けずにバスパネル本体だけで施工されるのは線膨張による逃げ場がゼロとなるので、必ず廻り縁を使用し、10℃以下の施工の場合はスキ間（3mm）を開けて施工してください。

- ③製品のφ寸法はすべて余裕長が取っております。表示寸法通りには納入できませんので割りつけ時に注意してください。

| φ                | JIS-K-6786 |          |          |  |
|------------------|------------|----------|----------|--|
| φ=2,000mm+5~15mm | 2000 +15   | 3000 +15 | 4000 +15 |  |
| φ=3,000mm+5~15mm | - 0        | - 0      | - 0      |  |
| φ=4,000mm+5~15mm |            |          |          |  |

- ④製品の幅は全て+の公差があります。公差ゼロではありませんので施工に当たっては下記を注意してください。製造lotが異なりますと、幅200mmの場合、最大と最小では巾、方向で1.5mm違うものがあっても不思議ではないことになります。

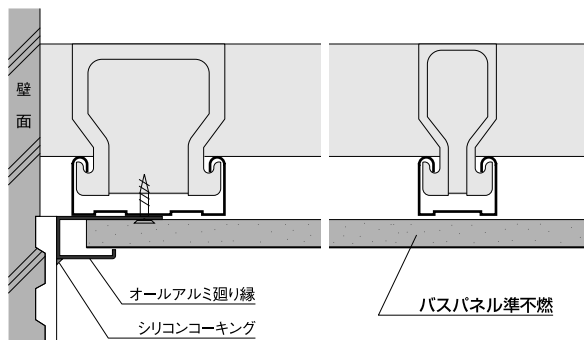
- 製品の幅寸法は、全て+の公差があります。

単位:mm

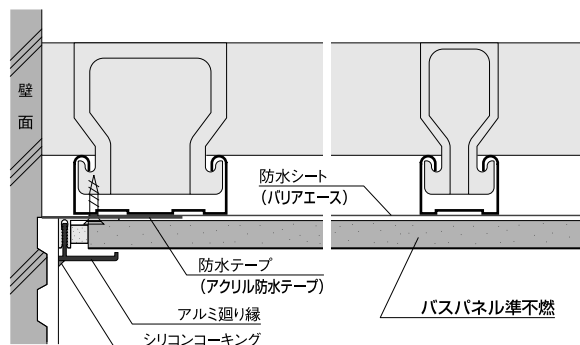
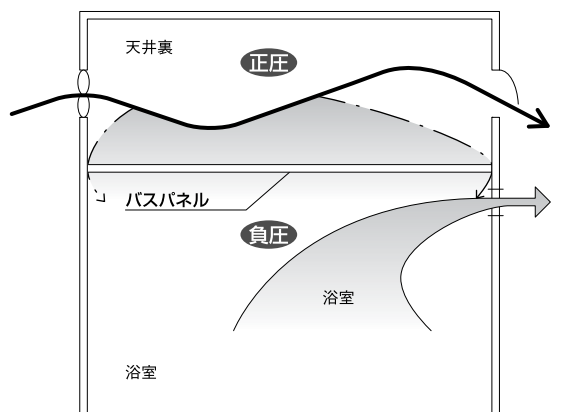
|                    |      |
|--------------------|------|
| 準不燃200             | ±0.5 |
| 300                | ±0.5 |
| WJ                 | ±0.8 |
| MR                 | ±0.8 |
| BTj                | ±0.8 |
| EX                 | ±0.8 |
| U                  | ±0.8 |
| SE                 | ±0.8 |
| バスミュール・サニタリーゾーンパネル | ±1.0 |

## ■バスパネル軽量鉄骨下地天井 参考納まり図

## ●天井裏換気（第2種機械換気）



## ●防湿納まり 天井裏換気がどうしても取れない場合、また下地に防湿対策をとりたい場合の防湿仕様の推奨納まりです。

●物件（軽量鉄骨下地）施工の天井裏換気方法  
第2種機械換気（給気機＋排気口）

## 〈天井裏換気について〉

天井裏が正圧・浴室内が負圧（外気を天井裏に吸気し、天井裏の空気圧を高めることで、天井裏→室内という空気の流れをつくる）になるように換気を取ってください。

## 〈天井裏換気に第2種換気を行わない場合〉

天井裏へ侵入した湿気により下地が腐食する恐れがありますので、天井裏に湿気が累積しないようわずかでも自然換気をとってください。防水シートを軽量下地全面に貼付けてください。また、防水シートの継ぎ目は切れ目のないようにしてください。

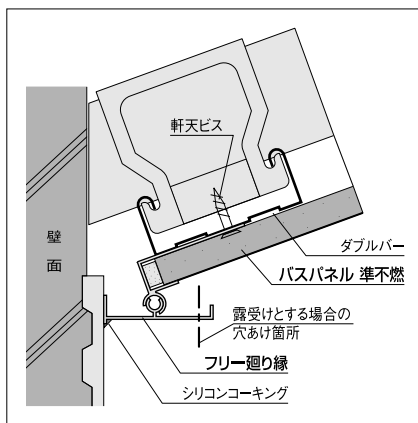
## ⚠ 注意 赤カビ発生時の注意

●赤カビが発生した場合は、速やかに除去してください。除去が遅れると、塗装内部に侵食し取れなくなる恐れがあります。

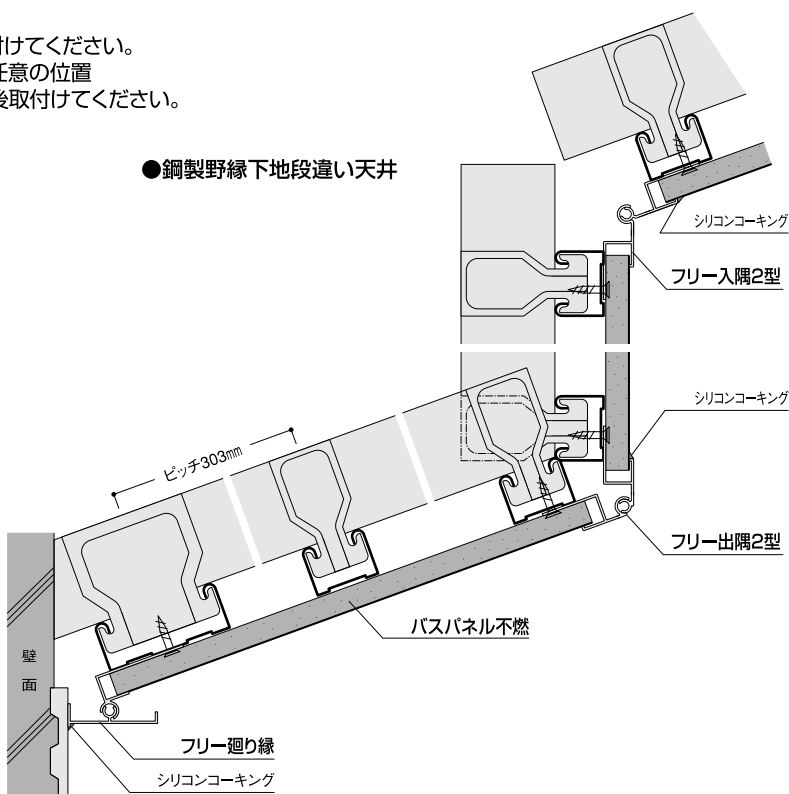
## ■フリー廻り縁の取付け

※天井に勾配がある場合には、フリー廻り縁をご利用ください。

- フリー廻り縁はバスパネル準不燃の施工前に取付けてください。
- フリー廻り縁を結露受けとして利用する場合は、任意の位置（例えば浴室の入隅などに位置する所）に穴を明けた後取付けてください。



## ●鋼製野縁下地段違い天井



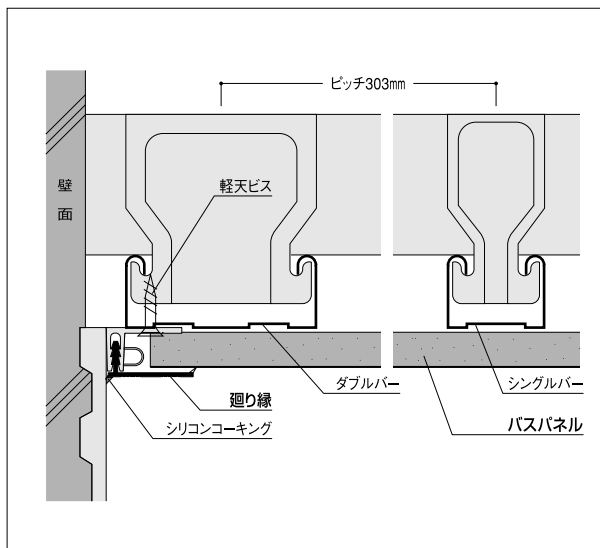
## ■バスパネル用途別施工方法

## ■物件（軽量鉄骨下地）施工

●軽量鉄骨下地は303mmピッチ以下で組んでください。

⚠注意 ●303mmピッチより大きいスパンでのバスパネルの施工は、施工後の伸縮から蛇行が生じる場合がありますので避けてください。

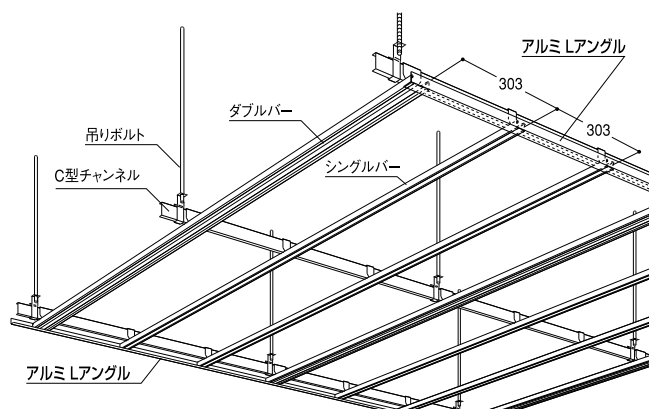
- 軽量鉄骨下地に直で軒天ビスにて施工してください。
- 浴室内の換気については、天井結露やカビ発生の予防のため、浴室内の換気は4回/h以上としてください。
- 浴室内の湿気による下地の腐食を防ぐため、天井裏換気（第2種換気）を取ってください。
- 天井換気がどうしても取れない場合、また下地に防湿対策を取りたい場合は、軽量下地に防水シート・防水テープを貼る防湿納まりとしてください。
- 屋根の直下にバスパネル天井がくる場合、屋根裏が高温になりますので、①バスパネル準不燃タイプを使用するまたは②熱を逃がすための小屋裏換気をとるなどの措置をとってください。



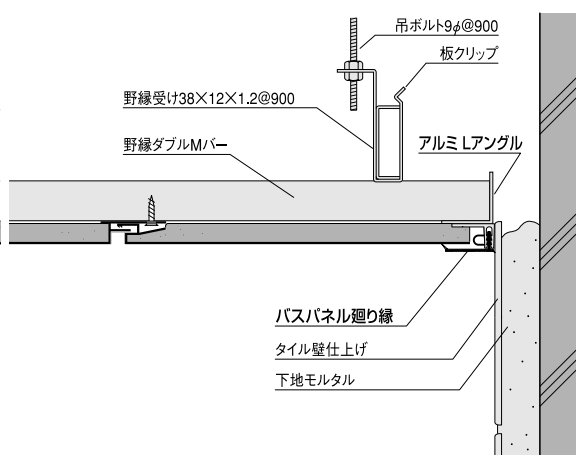
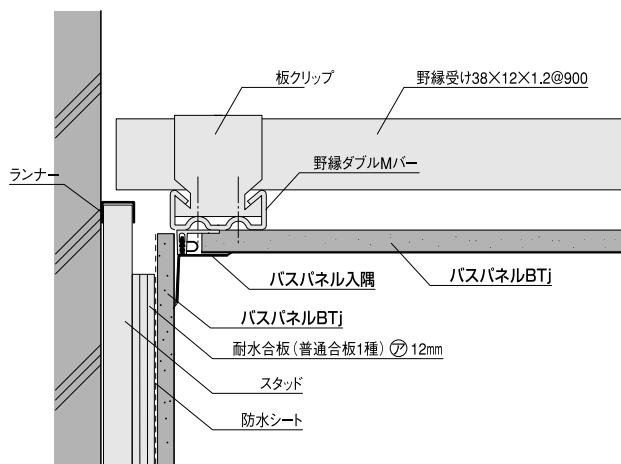
## ＜軽量直貼の場合の注意点＞

●ダブルバー・シングルバーの断面方向の両端にはアルミLアングル（巾20mm）を取付けてください。

※廻り縁オス型を嵌合する際、嵌合しにくくなるのを防ぎます。

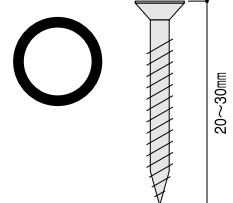


## ●鋼製野縁下地天井・壁

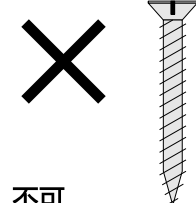


- ⚠注意 ●バスパネルを取付ける際のビスは、軒天ビス（フレキタイプは不可）を使用してください。
- 物件向けバスパネルを木下地へ釘打ちする際には、釘頭径5.5mm以上のものをご使用ください。（釘穴の巾が3.5mmありますので、釘頭が小さいと抜けてしまう恐れがあります。）

## ●軒天ビス



## ●フレキタイプ

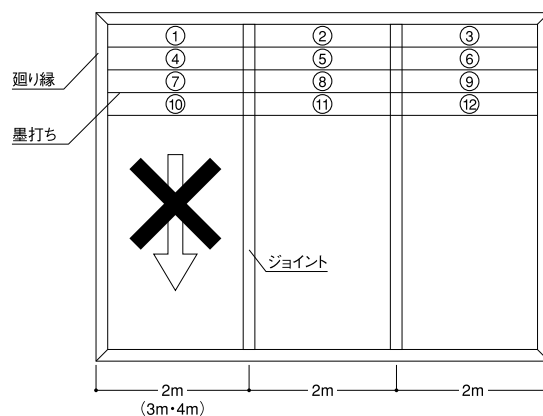


## ■大型物件の施工手順

- ①バスパネルの目地を通すため、あらかじめ墨打ちを行ってください。  
 ②バスパネルの施工手順は右図のようにしてください。

## ⚠ 注意 施工時の注意

- 上記の手順を踏まないと、パネル間の目地ずれの原因となります。必ず手順に従って施工してください。



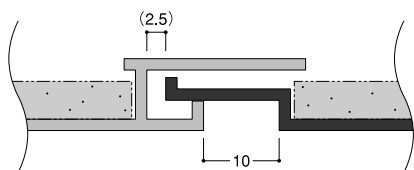
## ■バスパネル不燃・準不燃・BTJの目地調整について

- バスパネルの嵌合・目地調整について  
 本品は有効巾の寸法を出しながら取付けていってください。

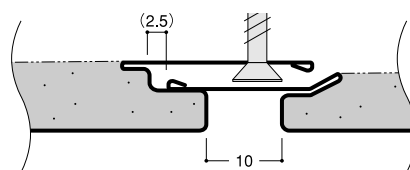
## ⚠ 注意

- 嵌合自体は、余空間を取った形(下図)で有効巾200mmになります(目地スレ防止対策のため)。従って嵌合を奥まで突き付けますと、有効巾が200mm以下(197.5mm)になりますのでご注意ください。

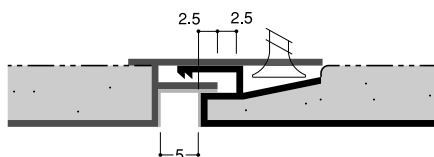
## ■バスパネル不燃嵌合形状 S=1/1



## ■バスパネル準不燃嵌合形状 S=1/1



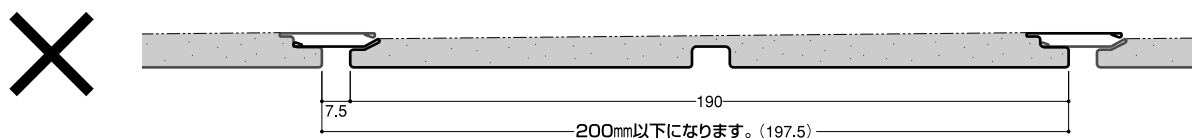
## ■バスパネルBTJ 嵌合形状 S=1/1



- 有効巾200mmの寸法を出しながら施工

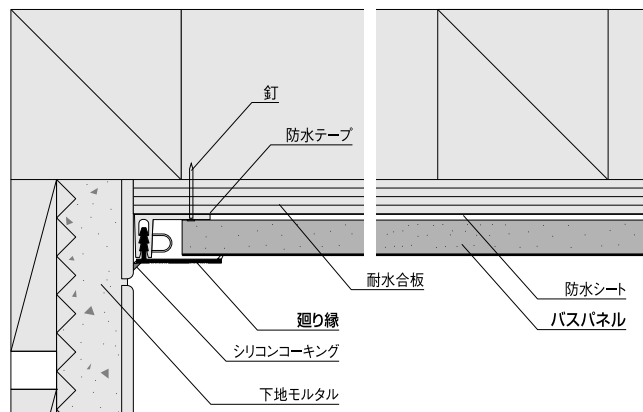


- 奥まで突き付けて施工すると有効巾200mmが出ない

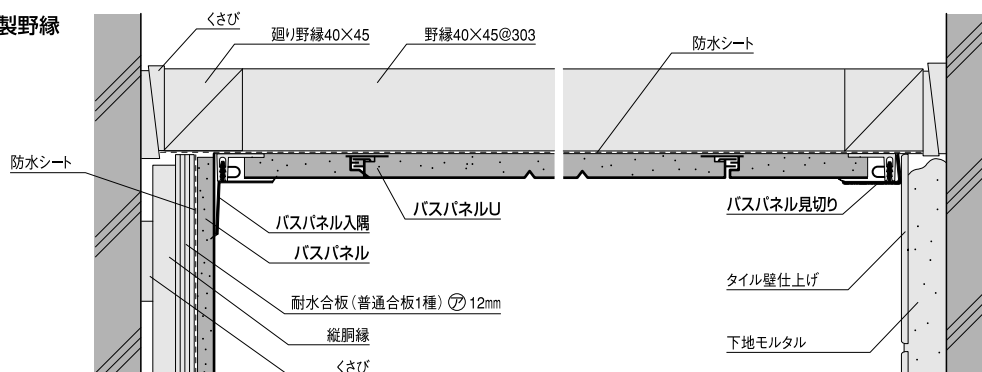


## ■木下地施工

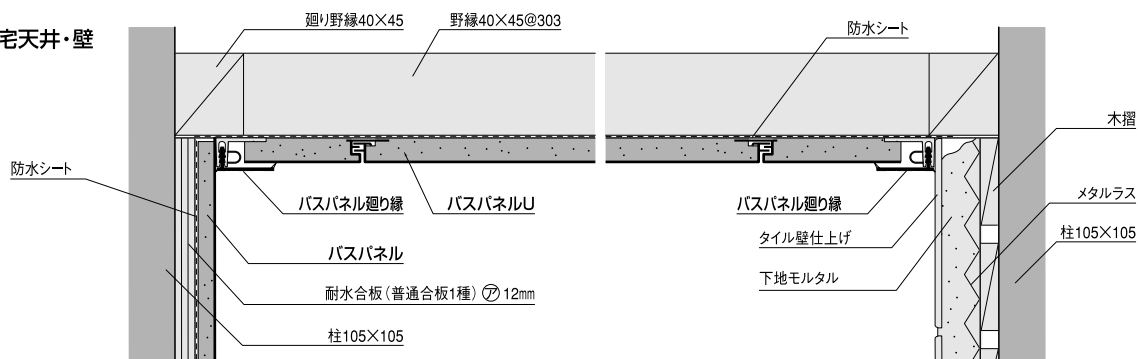
- 木野縁もしくは耐水合板下地の場合は、必ず釘打ち施工してください。
- 釘ピッチは303mm以下を厳守してください。
- 浴室内の湿気による下地の腐食を防ぐため、木下地とバスパネルとの間には必ず防水紙を貼り、シートのつなぎ目、及び隅部は防水テープを貼り、天井裏に湿気がまわらないようにしてください。



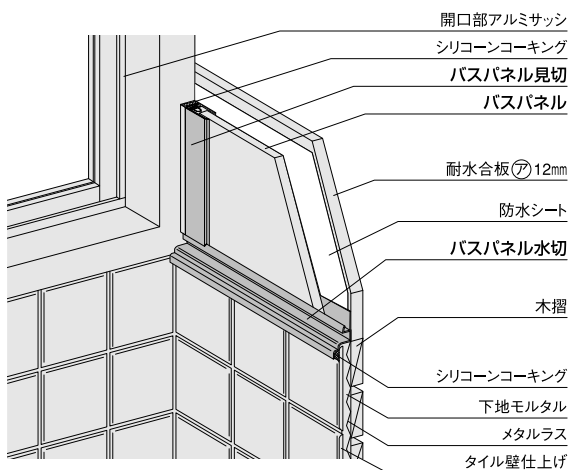
## ●RC住宅木製野縁



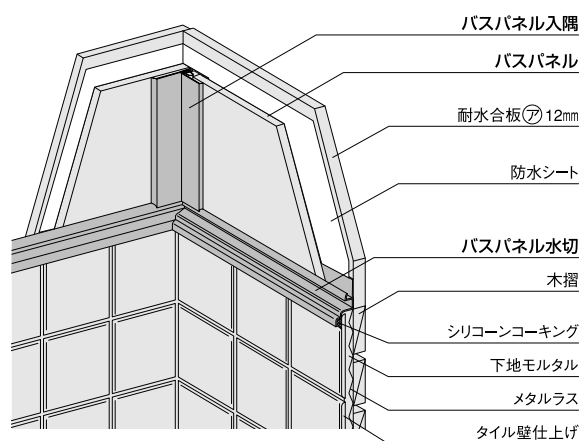
## ●木造住宅天井・壁



## ■水切・見切り取り合図



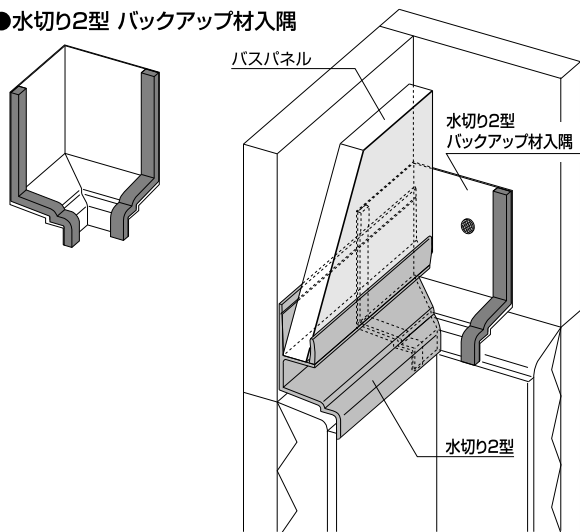
## ■水切・入隅取り合図



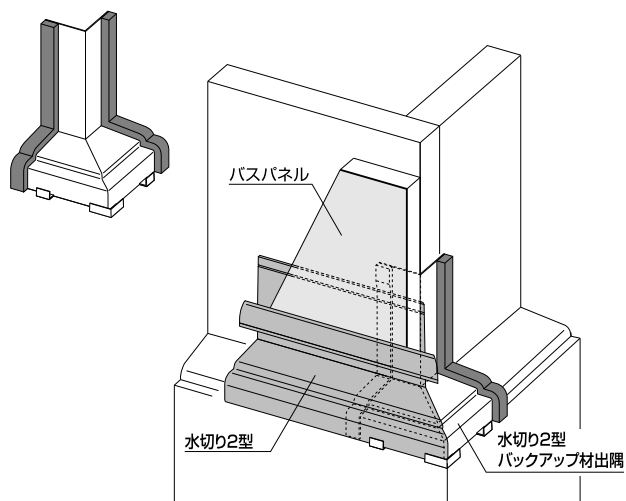
## ■防水をさらに高めるために…

バスパネルを壁面に施工する際、使用する水切り2型の出隅部・入隅部の防水性を高めるため、別売部材として以下2点を用意しておりますので、ご使用いただくことをおすすめします。

## ●水切り2型 バックアップ材入隅



## ●水切り2型 バックアップ材出隅

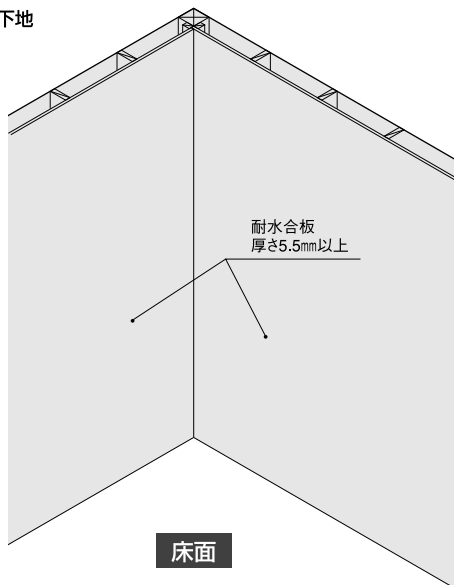


※上記バックアップ材は、オールアルミ水切にも兼用できます。

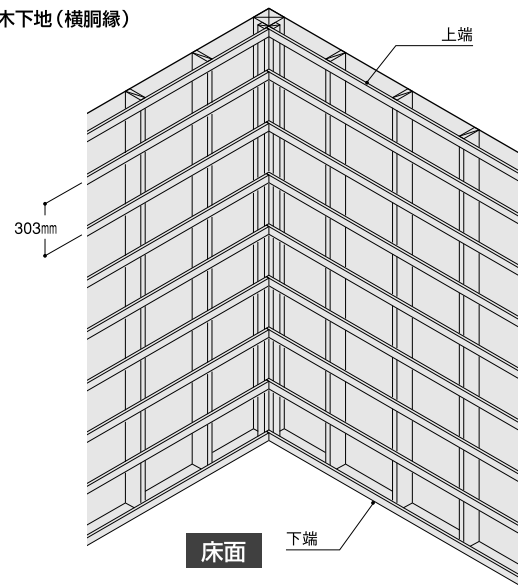
## ■サニタリーゾーン・バスミュールの脱衣所施工

## 下地施工

## ●耐水合板下地



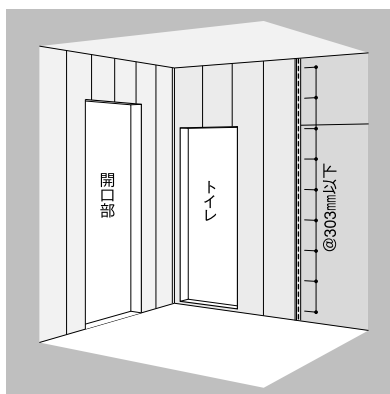
## ●木下地 (横胴縁)



## ●耐水合板 (厚さ5.5mm以上) もしくは、木下地 (横胴縁 303mmピッチ以下、厚さ13mm以上、巾45mm以上) のどちらかの下地を組んでください。

※木下地は必ず、上下両端 (上端:天井・壁接合部、下端:壁・床接合部) には入れるようにしてください。パネル施工後、パネル上から廻り縁・巾木を釘・接着剤併用にて施工します。

※手すり・タオル掛けなどを壁面に取付ける際には、専用の下地を組んでください。



## ●角コーナー (開口部) から順番に貼り進めてください。

## ●釘のピッチは303mm以下としてください。

※長穴の中心に打付けるよう心がけてください。

